

# 国民平和行進 和歌山→広島コース

6月6日(木) 新宮市役所前 なくそう! 核兵器ukes!  
出発集会 17:30~



左から2人目が田岡新宮市長

「核兵器禁止条約の早期発効を」



「仲之町」を行進する平和行進

6月6日木曜日、晴。新宮市平和行進です。2019年原水爆禁止国民大行進(和歌山→広島コース)の最終日となりました。出発集会前に、新宮東牟婁原水協増田弘さんと市長と議会議長を表敬訪問しました。協賛金とペナントを頂きました。「被爆者募金箱」も、総務課で置いて下さる事になりました。市庁舎前での出発集会は、昨年の暴風雨と違い穏やかな晴日です。集会は、増田さんの進行で始まります。地元代表として岸本芳明さんが「被爆者の方が生きているうちに何としても核兵器のない世界を実現していきたく切望しています。この願いがかなえられるよう平和行進に参加していただければと思います」挨拶。新宮市から田岡美千年新宮市長が「世界には多くの核兵器が配備されています。唯一の被爆国日本の役割は重要です。新宮市は昭和60年に非核宣言を決議しています。皆さまの平和行進を支持します」と激励の挨拶を頂きました。次に県平和行進実行委員会事務局から「2020年4月第10回NPT再検討会議を前に、原水爆禁止世界大会inニューヨークの開催がアメリカの団体から発表された」と紹介。続いて、わかやま市民生協は通し行進者栗栖富夫さんが決意表明をします。集会宣言が読み上げられ、「青い空」を合唱。平和行進です。庁舎内の平和行進を田岡市長が横断幕を持って歩いて頂きました。平和行進の横断幕が新宮市役所を出発し東の方向を向いて行進していきます。新宮市のアーケード商店街「仲之町」を通り抜けて、42号線に出、西進しながら市役所へと戻って来ました。集会・行進の参加者は70名。署名は22筆でした。のべ、平和行進参加者は、1,237人となりました。本日は、三重県と引き継ぎです。